大原問答 青葉笛

竹本筑後掾直傳
山本九兵衛新板

7
4316

へ7
4316

大原問答青葉笛　近松門左衛門

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ゞ食ものとりやぶ
よりの云申書う第
櫓ゝまゝ新ゝ書う光千
出ゝたゝまゝゝ
法のちゝゝゝ
朝ゝ光秋の書ゝ
ゝく云ゝ風ゝ
火焙きゝ

郭ゝ湯ゝゝ海ゝ
たゝゝゝ車ゝ千方金
海ゝゝ勢ゝ
ゞゝゝゝ
目義淫淫ゝ
ゝ多ゝゝ
れゝゝゝ
て大郭ゝ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

土肥弾正実平七郎兼遠とうをて二所宮の社頭
にて流人うち取事月ハ六月ハ六日の
はらうをそ書こと為方ひとりにて
しかるに建久元年六月六日ハ生
ちうが建久年ひとつまつ
ぶ家と思ふてうつ
ぶ家ハ
ぶ家ハ
ぶ家ハ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

わうしんくにかねうち保元平治の軍に先陣をかけ高名

せし武義の家は今年この武蔵国にあり

うちまいしに大長刀をもつて高く

かつぎ[illegible]平家ひたすら[illegible]

つづけまゐらせとしとの[illegible]

[illegible]平家の[illegible]

[illegible]

[illegible]

やまとのかたのうぢ[illegible]をと
りて[illegible]の内かとくらさどおるやかなるせ
ばしに[illegible]をのとりて[illegible]の
独とうざうひまと家[illegible]
ようとろ武[illegible]まうす[illegible]
死人[illegible]
[illegible]
うぢ[illegible]

あるぢかうはいの[illegible]
わ[illegible]
の[illegible]
[illegible]
生[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

対決せしよりのち、わかれ
しゅうの数量とて、しゅうぶん
清よりもとより切腹とて、
の一刀をしゅうばつ、
やとうとして、
せうりをもって、
死しもせざりしゆえ、
十人衆才小三郎程也、

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

いとうとおぼえ、はるばるのぼりてまし
ましかばかくばかりのかなしさをばこそ
あらめ、ゆくすえとおもへばこそ、
あるかぎりのこと、
あはれ
者たちの男と我とをうちつれて、
仏とせうぶのたちひめびあるを、今ぞ見
きびせ、ものもとうとくとごとにあはれなるものを
思ひ給へしかばこそ、
ゆゑ中
ものをもいとかなしくおぼえ
給へ、
中
ものをもいとかなしくおぼえ
給へ、
中
ものをもいとかなしくおぼえ
給へ、

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

為正行義もとゝ[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

中
余人并に三郎殿の御ゆ蓮光房の御ゆ和尚の
聖僧素房等を添わるべきとて
余人二人の大衆ども百
余人と相ともに海をもって
西度の御ゆ聖智殿と申すべ
しうの法師二人の御ゆ蓮房安乗房蓮生房も
御ゆ
中
いとこ
中
参詣の奉公を申
中
やうに仰せられ候ひしかば我が世の者ども
御ゆ
御ゆ
御ゆ

の姿ひとえばんれんそうしていわのごんやとの会にうり
ぶんきゃくごうとおもいをどりて仏程若号とおて
ひろまいうでう往生とおもうやいなくとあるをもれば
ぶん会をいわくぶせう会にて極楽をこがれ大法
をもれば言葉言葉にかれたるとこころまでだ
ぶん仏分会にて事ばこの弟子ひとりの
往生のもとひろわれ仏仏のやくと作るが永劫
をもれていくごとまう称名われ自ら

せう称せば往生とぶ事ゆるとぶ清あぐ会
おりてわくごうとおもれどこのれで九品のうまう
称ともうかれわくあるこれ一遍
西をもり弟子あるとあるぶ弟子をりそう
ぶとこれもつとおもれば弟子やとんをそいたよ
わくまくあるぶんぶんやう光仏のつれまりわ
ぶうぶんわれぶんぶんぶんぶん往生とうとて会
わくごうとうまう称ともとてなんぶどの

[illegible]

[illegible]

[illegible]

とうとうひえて畑をんなを家の利益落ちのせ事て
ばかりまいれまいるおこが自力よりばくせまき
代りの大家のうの事とうて来るどもふ井れ村の種
を入れまいるしまいとうとうかくも作りの大名賓
をあてをあるうをとうとうくつつかとをんくばく
ひとうひ稼ぎれをおうの方をれ出勇とを
ばうさうを国ろうばれはじとれ乗りよ光賓を
の金拾貫家のあるどもやと四郎というとう懐中ろう

おうをとれ稼ぎ
ばよおのばうをてをばじ
どんどうばりひ仮家稼ぎ
をひひうれ拾ばおとうう長今作れ乗家
とえとうをうを師ば光のをんれとを
ばてををひうをやを長
じとばばりひうをて大光自力う作力ら運生
実てや稼ぎを自力へ力へ四郎をやまりう
作力れひ身ばうを

[illegible]

[illegible]

[illegible]

第四

世尊の第四実氏二人の子清涼出家の種、世
尊ましまして、うぐいす鳴く春の比、世尊よ
り給はれし寺に詣給ふ
中ごろ我く家に成りし者の若き
ぶましくばれまこと物うわ世とく
こと実に成り給ふ
しかりしかりとそこの人の出来る今世
みやこどと作りて集りいまとろいまや

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ありけれども　なほ出でうずべきかたなければ
なほ鬼のかたちを蓮生もさすがに長谷に
あるかぎりは鬼にてありしかばわづらはしかり
とぞ　そのころ　九月の二十五日　蓮生
臨終　日ごろ　教生の所にてなくなる　蓮生
ひとりぞ　九月　臨終　正念　ありまし
しかるに　この　臨終　正念　なりける
九月　鬼　おどろ　生　まつり

給ひてそこにふりぬ　ぬしはなほ
なほ　鬼　ぬしはいかにふるまひ給ひ
とぞ　ぬしは　ぬしはいかにもさわがぬ
そのあとにて　中　ぬしは　鬼　ぬしは
どうしてあるべきぞ　鬼　ぬしはいかにふるまひ給ひ
ぬしは　鬼　ぬしはいかにもさわがぬ
ぬしは　鬼　ぬしはいかにもさわがぬ
給ひてそこにふりぬ　ぬしはなほ
なほ　鬼　ぬしはいかにふるまひ給ひ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

右此本者依為懇望文句音節不
悉按合加秘密令開版者也

竹本筑後掾

天下一

大坂宗右衛門丁目　山本九兵衛板
山本九右衛門板